



学校だより6月号

【学校教育目標】「力を合わせ 笑顔が光る日限の子」

令和3年 5月31日

横浜市立日限山小学校

〒233-0015

港南区日限山二丁目16番1

TEL 045(841)6561

自信をもって、表現し合える子

～子どもたちの素直で自由な発言を大切に～

校長 岡崎 陽子

学校の給食室の近くに淡いピンク色のアジサイの花が咲いています。その花をひぎりんサポーターズの生け花ボランティアの方が、他の草花と組み合わせて昇降口前に飾ってくださっています。これからアジサイの花が色鮮やかに咲く、梅雨の季節を迎えます。

先日、1年生が生活科の学習「がっこうたんけん」で校長室にやってきました。

「失礼します。1年〇組です。学校探検にきました。校長室に入ってもいいですか？」

と、入り方も事前に練習してきた様子です。少し緊張気味に校長室に入った子どもたちでしたが、自分たちの教室にはないものを見付けると、目を輝かせて次々に私に話をしてくれました。

四角い箱のようなものを見つけた子に、それがプリンターであることを伝えると、

「それ、うちにもある。お父さんがお仕事で使っているよ。」

航空写真を見つけた子に、どうやって写真を撮影したかを尋ねられて説明すると、

「そうなんだ。ドローンで撮ったのかと思ったよ。」

校長室にある来客用の椅子に座った子どもたちは、

「この椅子に座ると、なんだかいい夢が見られそうな気がする。」

「どんな夢？」

「いい夢だよ。」

と、語り合っています。どの子も自分の思ったことや感じたことをのびのびと話していました。

今年度、本校では「自信をもって、表現し合える子」をテーマに掲げ、国語科の学習を軸に授業研究を深めていきたいと考えています。第1回目は外部から講師を招いて職員研修を開きました。その中で確認したことは、自信をもって表現し合うためには、自分の思いや考えが伝わる喜びや自分と違う考えを知るおもしろさを感じることができるよう授業づくりが大切であること。また、子どもたちがお互いのよさに気付いたり、お互いを認め合ったりできるような場づくりも大切であるということです。

先述した1年生の子どもたちのような素直で自由な発言を大切にしながら、国語科の学習に限らず、学校の教育活動全体を通して「自信をもって、表現し合える子」の育成を目指していきたいと考えています。

皆様もご承知の通り、神奈川県「まん延防止等重点措置」の適用が再々度延長されました。それに伴い、誠に残念ではありますが、本校で6月にそれぞれ予定していた4・5・6年生の宿泊体験学習及び修学旅行は、全て延期することにいたしました。延期日及び活動内容等については、今後の情勢を見極めながら慎重に検討してまいります。その他の教育活動につきましても、活動の方法の見直しや延期または中止を余儀なくされるものもございます。子どもたちの安全・安心を第一に考え、対応していきたく考えています。ご理解ご協力のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。